



～ 昨年の経木塔婆供養 ～

本年は、八月二十五日(日)午後一時より「盆施餓鬼法要」を行います。経木塔婆を流しご先祖の御供養をいたしましょう。
本堂では、虫干しを兼ねて上行寺の什物を展示しております。三帰明王像も、ぜひ御覧ください。
皆さまお誘い合わせのうえお参りください。

★昼食の用意がございます。

盆施餓鬼塔婆供養

八月二十五日(日)
午後一時より

お盆を迎えます。
お盆の間は本堂を開けてあります。上がって仏さまに手を合わせましょう。また、位牌堂へもお参りください。



4月3日 祠堂法要
沢山のお参りがありました。



日蓮大聖人銅像

3月15日 涅槃会

敬佑が涅槃図の説明をしました。



1月27日 お日待節分会のお供
3月21日 彼岸会後の
胡弓コンサート

今年も年明けから様々な行事がありました。

感謝申し上げます。
寄贈された方は地元楡原の田口秀一(寺総代)さんと、富山市上滝の竹島寿一さんのお二人です。寄贈者のお二人には深く感謝申し上げます。

一礼し合掌いたしました。新元号が始まったその日とあって一段と感慨深いものがあつた。大聖人の銅像は、境内を見守るようにたたずんでおられます。

日蓮大聖人の崇高で立派な銅製立像が上行寺の蓮池前に建立された。その開眼式が令和元年五月一日、金子住職の読経のもと寄贈者、地元檀家の方など関係者により執り行われた。

し上げます。



午後からは、静明寺住職金子敬佑の導師による大法要となり、法敷表彰式に続き、高座説教を務めた。楡原上行寺からも五十名ほどの参詣をいただき、温かな雰囲気の中、無事、大役を務めさせていただき、師匠として皆様に厚くお礼申し上げます。

題目講大法要 於・金沢静明寺

(住職記)



会長が「一心の中にある平和への願いを鐘の音で表現してください」と挨拶しました。富山国際大学子ども育成学部の松山友之準教授と学生が国連のSDGs(持続可能な開発目標)を題材にした手作りかるたを紹介しました。参加者は大人と子供の混合チームをつくり、6グループになつてかるたを楽しみながらSDGsへの理解を深めました。



平和の鐘を鳴らそうin上行寺

7月28日(日)「平和の鐘を鳴らそうin上行寺」が行われ、児童生徒や地域住民約70名が参加しました。富山ユネスコ協会とユネスコスクール加盟校の神通碧小、楡原中学校の実行委員会が開催し、楡入地域の全寺院と細入公民館が協力しました。

神通碧小学校児童のハンドベルの演奏が始まり、同協会の水上副